

参考資料 2

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）									病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考									
					前回提出時					今回提出時（2024年）				前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年															
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟			計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計		
1	横浜相原病院	横浜	2023	A		36	307				343		36	307								36									0	精神病床 稼働病床+14床							
2	けいゆう病院	横浜	2022	A	410						410	410										410	5	405							410	【診療科目】 追加：放射線診断科・放射線治療科 【診療科目】 追加：呼吸器内科・消化器内科・肛門外科・リハビリテーション科・麻酔科・救急科・放射線科 【指定届出状況】 地ケア病棟：16床→38床							
3	金沢文庫病院	横浜	2018	A	147						147	147										147	109		38					147	147	【診療科目】 追加：呼吸器内科・消化器内科・肛門外科・リハビリテーション科・麻酔科・救急科・放射線科 【指定届出状況】 地ケア病棟：16床→38床							
4	成仁会 長田病院	横浜	2018	A	97						97	97										97	47		50					97	97	【診療科目】 廃止：脳神経外科	○2024年6月1日～。医師退職のため。						
5	横浜石心会病院	横浜	2022	A	60						60	60										60	<b>31</b>	<b>29</b>					60	<b>31</b>	<b>89</b>	120	【名称】 「さいわい鶴見病院」→「石心会横浜病院」	○回復期60床増は令和2年度病床配分による。2025年竣工予定。					
6	十愛病院	横浜	2018	A			94				94											0								0	稼働病床△29床								
7	元気会横浜病院	横浜	2018	A		<b>276</b>	50				<b>326</b>		<b>220</b>	50								<b>276</b>								<b>220</b>	<b>220</b>	○療養病床減少分△56床は介護医療院への転換に伴うもの。 ○今後、2020年度の病床配分による+118床の着工を行う（一般病床（地ケア病棟）50床+療養病床68床（介護医療院転換分56床+療養病床12床）。現在、設計段階のため、病床種別及び病床機能への計上なし。							
8	竹山病院	横浜	2018	A	30	34					64	30	34									64								64	64	【指定届出状況】 地ケア病棟：30床→64床							
9	康心会汐見台病院	横浜	2018	A	225						225	225										225	<b>155</b>	70					225	<b>142</b>	70	<b>13</b>	225	<b>155</b>	70	<b>50</b>	275	【今後地域で担う役割】 小児救急及び小児科入院を廃止	○小児救急及び小児科入院の廃止は、医師の働き方改革により大学医局からの医師派遣終了によるもの。令和6年3月21日開催の医師の働き方改革地域ワーキンググループ（横浜中心部）で共有（病院欠席で事務局から報告）。 ○休棟13床は小児入院の停止によるもの。今後、成人の受入用の病床として再開予定。 ○2025年の病床機能の慢性期+50床については、現在までのところ配分は受けていない。
10	昭和大学藤が丘病院	横浜	2017	A	584						584	584										584	584							584	584	【診療科目】 追加：内科・リウマチ科							
11	東神奈川リハビリテーション病院	横浜	2017	A	<b>99</b>						<b>99</b>	<b>106</b>										<b>106</b>								<b>106</b>	<b>106</b>		○回復期+7床は令和2年度病床配分によるもの						
12	横浜丘の上病院	横浜	新規	A	--	--	--	--	--	--	--											0								0	0	【今後地域で担う役割】 「地域との繋がりを作っていく」							
13	大倉山記念病院	横浜	2020	A	114						114	114										114		65	49					114	<b>65</b>	<b>49</b>	<b>114</b>	○2020年提出版では、療養病床すべてを回復期に転換することを予定していたが、2024年提出版では現状の病床区分に合わせた病床数を入力。今後、診療報酬改定を見つつ、療養病床の回復期病床への転換を検討するとしている。					
14	紫雲会 横浜病院	横浜	新規	A	--	--	--	--	--	--	--											0								0	0	【今後地域で担う役割】 「神奈川区唯一の精神科病院ですので、急性期の入院は治療の受け入れは勿論ですが、そこからの地域に移行できるように退院支援を行い、地域で安心して生活できるように訪問看護や外来診療でフォローし継続した支援を行って行きたい。」							
15	神奈川県立がんセンター	横浜	2017	B	415						415	415										415	24	371		20			415	<b>8</b>	<b>387</b>	20	415	【診療科目】 追加：精神科、乳癌外科、内分泌外科、腫瘍整形外科、漢方内科、内科、感染症内科、糖尿病・内分泌内科	○HCU減少の理由：地域の在宅医療機能の充実により、高度の全身管理を行う集中治療機能から短期間での座席復帰を目指すケアにシフトしつつあり、現状のHCUは過剰となっていることから、一般病棟に転換したいとするもの				
16	横浜総合病院	横浜	2019	A	300						300	300										300	16	284					300	16	284	300	【診療科目】 廃止：肛門外科・泌尿器科（人工透析）・精神科						
17	横浜医療センター	横浜	2017	A	470		<b>40</b>				510	470										470	52	<b>418</b>					470	52	<b>417</b>	<b>469</b>	52	418	470	○精神病床20床減。空いたエリアと人員を血液浄化センターの発足に活用 ○看護配置上、NICU10床を運用できないため、令和6年4月時点で1床休床としている。			
18	日向台病院	横浜	新規	A	--	--	--	--	--	--	--											0								0	0	【予定時期】 当初は令和5年4月に増床予定（49床）だったが、計画地の地区計画に係る調整に時間を要し、令和9年間設へと変更。							
19	ふれあい東戸塚ホスピタル	横浜	2018	A	97	53					150	97	53									150		53	97				150	53	<b>146</b>	<b>199</b>	療養病床+49床（障害者施設等入院基本料）は令和2年度の病床配分によるもの						
20	横浜栄共済病院	横浜	2017	B	430						430	430										430	<b>202</b>	<b>173</b>			<b>55</b>		430	<b>125</b>	<b>275</b>	<b>30</b>	430	<b>125</b>	<b>305</b>	430	【診療科目】 廃止：神経内科 追加：放射線治療科、内視鏡外科、肛門外科、脳神経内科		

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考							
					前回提出時					今回提出時（2024年）					前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年													
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計			高度	急性	回復	慢性	休棟	計	
21	横浜ほうとう病院	横浜	新規	A	--	--	--	--	--	--	--	215								0												0	【今後地域で担う役割】 「認知症疾患医療センターとして、鑑別診断やかかりつけ医との情報共有・BPSDへの対応・専門的医療相談等の機能強化、地域連携会議や研修会の開催など地域連携拠点としての機能強化などを図る。」					
22	横浜いづみ台病院	横浜	2018	A	40	120					160	40	136							160											40	136	176	【指定届出状況】 変更：地ケア病棟 30床→40床 廃止：緩和ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟	○療養病床+16床は令和3年度病床配分によるもの（2024年4月から稼働開始）			
23	菊名記念病院	横浜	2017	C	218						218	218								15	203											218	○前回提出（2017年）から現在までの間に、HCU+5床（純増）、SCU+1床（計6床）。 ○2025年の病床機能の高度急性期22床（ICU10床+SCU12床）					
24	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院	横浜	2019	A	518						518	518								49	401					68					518	49	375	38	14	518		
25	新緑総合病院	横浜	2018	C	199	37					236	236									159	77										236	【指定・届出等】 地域包括ケア病棟入院料：40床 → 急性期一般1：40床					
26	ゆめが丘総合病院	横浜	2022	A	156						156	156									8	148										156	【医療機関名称・所在地】 旧：「湘南泉病院」泉区新橋町1784 新住所：泉区下飯田町1609-1 【指定・届出等】 追加：在宅療養支援病院	※病床機能の変更は調整会議にて事前に協議済				
27	総合高津中央病院	川崎北部	2018	C	260						260	260									169	41			50							260	【稼働病床】△5床 【指定届出状況】 新規：地ケア病棟（41床）、在後病、HCU7床（2022年10月～）					
28	有馬病院	川崎北部	2018	A	29	40					69	29	40								29	40										69	○療養病床の内訳変更（医療療養8床+介護療養32床→医療療養40床）					
29	ハートフル川崎病院	川崎北部	新規	A	--	--	--	--	--	--	--																					0	【今後地域で担う役割】 「救急急性期治療における早期の社会復帰、または慢性期治療では、将来的に地域で生活出来るような退院支援を重点に置き、地域社会に貢献することを柱と考えている。精神科救急急性期病棟設置に伴い、継続して体制を強化し精神科救急への参画に厚みを持たせることを進めている。」					
30	川崎みどりの病院	川崎北部	2018	A		137					137	60	60																			120	【病床種別】 療養病床137床→一般病床60床+療養病床60床	○急性期病院と連携し、障害者の入院に対して力を入れることから、2020年11月に病床種別を変更。 ○許可病床数の減は、利用者数の減少・職員確保困難といった理由から、2020年11月に17床を返還したため。				
31	麻生総合病院	川崎北部	2018	B	199						199	199									169	30										199	【2025年の病床機能】 HCU8床+一般病床94床+地域包括医療病棟97床	○地域包括医療病棟への転換は、2024年6月1日に47床、2024年10月1日に50床を予定。 ○令和元年度病床機能転換補助を受けて回復期に病床転換（20床）				
32	東横恵愛病院	川崎北部	新規	A	--	--	--	--	--	--	--																					0	【今後地域で担う役割】 「入院適応となる成人の精神疾患は年々減少し、また地域的にも病床の利用率は下がってきている。しかし、逆に、児童精神疾患（発達障害、知的障害など）は年々増加傾向にある。その社会情勢のなかで、児童精神に特化した医療展開をしている。」					
33	聖マリアンナ医科大学	川崎北部	2017	A	1,156	52					1,208	924	31								1,156											924	【診療科目】 追加：脳神経内科、リハビリテーション科、疼痛緩和内科	○新病院建替後の許可病床数は2017年提出のプランに記載。				
34	新百合ヶ丘総合病院	川崎北部	2021	B	563						563	563									10	453	100									563	【診療科目】 新規：リウマチ科・集中治療科・膠原病リウマチ内科・スポーツ整形外科	○高度急性期+20床はICU。				
35	たま日吉台病院	川崎北部	2018	B	117	82					199	117	82									117		82								199	【診療科目】 追加：泌尿器科、糖尿病内科、放射線科	○療養病床40床の地域包括医療病棟への転換を予定（2025年中）。 ○病床機能の急性期△28床、療養+28床は、2018年当初報告で、緩和ケア病棟28床を誤って急性期病床として記載したことによる修正。 ○診療科目の廃止は今後速やかに行うこと。				
36	AOI国際病院	川崎南部	2023	A	208	120					328	208	120								6	142	60	120								328	【診療科目】 廃止：循環器外科、心臓血管外科、婦人科					
37	太田総合病院	川崎南部	2018	A	261						261	261																					261					
38	鹿島田病院	川崎南部	2018	A		98					98		98																				98					
39	関東労災病院	川崎南部	2017	A	610						610	610									21	589											610	○前回提出から現在までの間に、CCU△4床、SCU+1床（計△3床）、一般急性期+3床				

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考					
					前回提出時					今回提出時（2024年）					前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年											
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計			高度	急性	回復	慢性	休棟
40	森田病院	相模原	2018	A	44	50					94	49	50							99															【診療科目】 追加：糖尿病・内分泌内科、神経内科、脳神経内科 廃止：肛門外科 【指定届出状況】 地ケア病棟：44床→49床	○回復期5床増は令和4年度病床配分による。
41	相模湖病院	相模原	新規	A	--	--	--	--	--	--	--									205														【今後地域で担う役割】 「当地域は比較的、アルコール依存症患者の受け入れ先が見つかりにくいとされていることから、当院では今後もアルコール依存症患者（薬物依存症患者含む）の受け入れを積極的に行っていきたい。」		
42	明和会 中村病院	相模原	2018	A		44					44	44								44														【診療科目】 新規：腎臓内科		
43	総合相模更正病院	相模原	2018	A	168	57					225	225								225														○療養病床の一般病床への転換（慢性期→急性期：57床）は2018年提出の当初プランに記載済。 ○回復期から急性期への転換（44床）は、地ケア病棟を誤って回復期として報告していたことを修正したことによるもの（病床機能報告上も回復期として報告）。		
44	相模大野病院	相模原	2018	A		177					177		177							177														○2024年8月 42床 回リハ病棟 に転換予定 ○2025年7月 45床 回リハ病棟 に転換予定		
45	淵野辺総合病院	相模原	2018	A	161						161	161								161	143	18												【診療科目】 廃止：消化器科、呼吸器科、循環器科、神経内科	○増床分20床（回復期）は令和4年度病床配分によるもの	
46	社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院	横須賀・三浦	2018	A	135	47					182	135	47							182	56	45	47	34										【指定・届出等】 ・地ケア45床→63床へ増床		
47	社会福祉法人聖テレジア会 鎌倉療育医療センター 小さな花の園	横須賀・三浦	2018	A	72						72	72								72														※主な項目の変更なし。自院の特徴についてのみの変更		
48	医療法人社団南浜会 鈴木病院	横須賀・三浦	2018	A	54	71					125	54	71							125	54													【病床機能の変更】 ・急性期病棟（54床）を一部、地域包括ケア入院医療管理料を算定する。 ・老朽化に伴う建て替えを検討中。		
49	横須賀市立市民病院	横須賀・三浦	2018	A	476						6	482	476							6	482	66	222	68		41								【病床機能報（2025年）】 ・今回は「検討中」だったが、今回記入して提出。 【病床機能の変更-具体的内容-】 ・急性期病床の一部を回復期に変更すると共に高度急性期、急性期を減少し、回復期を強化する（2025年予定）。 ・一部診療科を総合医療センターへ集約、総合診療科の新設（2025年予定）		
50	横須賀共済病院	横須賀・三浦	2018	A	732		10				742	730								740	609	80				43								【診療科目】 ・追加：脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科、集中治療科	その他記載 ・構想区域における高度急性医療提供体制の充実に向け、新外来棟の建築を進めている。 ・地域医療介護総合確保基金を活用し、さくらネット協議会が運営するさくらネットの導入を進める。	
51	鎌倉七口病院	横須賀・三浦	2018	A	49	30					79	49	30							79	49													【診療科目】 ・追加：腎臓内科、泌尿器 【指定・届出等】 ・地ケア33床→49床へ増床 【病床機能の変更】 ・R5事前協議にて、41床の増床が決定し、120床（新築建替）となる予定。回復期90床、慢性期30床とする予定。	令和5年度病床配分で41床の配分を受け、計120床で今後新築建替えとなる。※2025年4月着工、2028年4月頃完成予定。	
52	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター	横須賀・三浦	2018	A	86		246				332	45		232						277																
53	横須賀市立うわまち病院	横須賀・三浦	2018	A	367	50					417	367	50							417	127	160	50	50	30									【指定・届出等】 ・回復期110床→50床へ減少 【病床機能の変更】 ・回復期病床の一部を急性期に変更すると共に高度急性期、急性期を増床し急性期を強化する。（2025年予定。）	・本変更内容と同じ内容の「経営強化プラン」を令和5年度第2回調整会議で協議済。 ・「令和7年3月に現地から8km南へ移転・建替えを予定」 ・市民病院から2種感染症病床6床を移設予定（感染症病床含めると450床）	
54	葉山ハートセンター	横須賀・三浦	2018	B	89						89	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--		プラン提出未了（現時点では相談段階）だが、令和5年度病床配分を受けた32床について、回復期（回リハ）から回復期（地ケア）に変更した旨の希望あり	
55	湘南健友会 長岡病院	湘南東部	2020	A		222					222		162							162															○許可病床の減は介護医療院への転換（△56床）と療養病床の返還（△4床）によるもの（計△60床）。	

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考																					
					前回提出時					今回提出時（2024年）					前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年																											
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計			高度	急性	回復	慢性	休棟	計															
56	藤沢病院	湘南東部	新規	A																																【今後地域で担う役割等】 引き続き、地域における精神科医療の中核病院として、患者さんの人権擁護に十分な配慮を行いつつ、適正な医療及び社会復帰の促進、さらには、心の健康づくりに取り組み、これからも、地域に開かれた精神科医療に貢献します。 【病床機能の変更】 ・療養病床を回復期リハビリテーション病床63床とする。 ・回復期33床、慢性期30床を回復期63床。また、療養病床63床を一般病床63に変更し、一般病床を合計330床に変更の予定。 ・老朽化による建て替え工事と併せて上記変更の準備を進めていく。解体工事は2025年1月開始予定であり、すでに改修工事予定の建物である「藤沢ケアセンター」を廃止している。																
57	藤沢湘南台病院	湘南東部	2018	B	267	63					330	267	63										330	27	240	33	30							330	27	240	0	0	63	330	330	○回復期33床、療養病床30床の休棟は令和6年10月から。										
58	鶴巻温泉病院	湘南西部	2019	A	145	360					505	140	359										499			245	260							505			239	260			499	239	260				499	499	【診療科目】 追加：緩和ケア内科 【指定・届出等の状況】 回復期Ⅱ：206床→200床に減少	コロナ禍で感染対策もくつきに仮設運用していた3部屋を2024年4月より、正式に6床返還し運用。		
59	湘南大磯病院	湘南西部	2023	A	312						312	312											312	8	94				210					312	8	136				168	312	8	304				312	312	【病床種別】 稼働病床数：一般102床→一般144床に増加 【病床機能】 稼働病床数：急性期94床→急性期136床に増加			
60	平塚十全病院	湘南西部	2022	A	57	173					230	57	173										230						218	12			230						174	56	230						174	56	230	230	【病床種別】 稼働病床数：一般45床→一般57床に増加	・休棟していた障害者病床12床を稼働 ・令和6年6月1日より休床予定（厚生局と調整中） →入院患者の減少に伴い、医療資源の集中を図り、今後の展開について検討期間を得るためとのこと。
61	湘南平塚病院	湘南西部	2023	A	176						176	176											176	42	134									176	42	134					176	42	134				176	176	【診療科目】 変更：形成外科→皮膚科	・令和2年4月に形成外科を皮膚科に変更したが、計画への反映を失念していた。		
62	国立病院機構神奈川病院	湘南西部	2021	A	300			50			350	300			30								330		130	50	120							300	80	50	120	50	300	80	50	120	50	300	300	・看護師不足のため、令和5年4月より1病棟（一般：50床）が休床中 ・地ケア病棟10床増床						
63	みくるべ病院	湘南西部	新規	A							0												0											0							0						0	0	【今後地域で担う役割等】 「地域で医療につながっていない方への精神科往診をはじめ、依存症（アルコール健康障害・薬物依存）の受け入れや県相談業務（秦野センター・足柄上センター）、精神科救急輪番を引き続き積極的に行っていく」			
64	秦野赤十字病院	湘南西部	2021	A	320						320	308											308	6	210	46			58					320	6	210	46			46	308	6	223	47			32	308	308	【認定・指定等】 追加：地域医療支援病院 【具体的な計画】 休棟に関しては、44床から32床へ、令和6年6月1日付で許可事項変更許可済（許可病床数12床減＜非稼働病床＞）。また、1病棟（休棟32床）を周産期及び小児用として確保し、将来に向けては現在の病床機能を維持していきたいと考えている。		
65	湘陽かしわ台病院	県央	2019	A	59	60					119	59	140										199			52		53	14					119	39	100	60			199	39	100	60			199	199	【診療科目】 追加：麻酔科・循環器内科 【指定・届出等】 追加：地ケア20床、回リハ80床 追加：在宅病	療養病床+80床は2022年6月。病床配分は2018（平成30年度）による。			
66	南大和病院	県央	2018	A	140						140	140											140		100	40								140		100	40				140		100	40			140	140	【病床機能の変更の予定】 当初は「2021年度以降」に療養病床50床の増床を計画とあったが、コロナ感染症及び行政との道路建設の話し合いの長期化によって計画が遅延している。実施時期を検討中。			
67	神奈川中央病院	県央	2019	A			180				180		180										180											0							0						0	0	医療法人変更（医療法人社団やまゆり会→医療法人社団やすらぎ会）、理事長変更			
68	日野原記念ピースハウス病院	県西	2019	A	22						22	22											22				22							22							22						22	22	【自院の特徴、得意分野、特筆すべき事項等】 「今後はがん・エイズのみならず、誰もが平等に受けられる緩和ケアを推進」 「今後は終末期だけでなく、病気の早期からの緩和ケアを推進」			
69	大内病院	県西	2019	A	53						53	53											53		52									52		17	35				52		17	35			52	52	【指定・届出等】 追加：地ケア（35床）			